

# Report

## 第57回 工場見学会 スリーエム ジャパン株式会社 カスタマーテクニカルセンター見学記

Plant Tour Report : Customer Technical Center of the 3M Japan Limited



スリーエムジャパン株式会社カスタマーテクニカルセンター  
©3M 2015. All Rights Reserved

田中 裕真

Yuuma TANAKA

大原薬品工業株式会社  
医薬開発研究所  
製剤技術研究部

Pharmaceutical  
Research Department  
Drug Development  
Laboratories  
OHARA Pharmaceutical  
Co., Ltd.

<b>1 はじめに</b>	13:20~15:00	カスタマーテクニカルセンター見学 (3班)
製剤技術学会が主催する本年度第2回目の工場見学会として、2014年11月7日(金)に第57回工場見学会がスリーエム ジャパン株式会社 カスタマーテクニカルセンターにおいて開催された。カスタマーテクニカルセンターでは3M社の55,000種類にも及ぶ製品と、その開発力のベースとなる46のテクノロジープラットフォームをそのテクノロジー毎に展示されており、また実際に体験することができる。この多種多様な技術を一目見ようと、様々な分野の方々が今回の工場見学会に参加されており、募集人数40名がほぼ埋まるほどの人数が参加された。	休憩	
[工場見学スケジュール]	15:15~16:00	セミナー・質疑応答(スリーエム ジャパン株式会社)
12:45 受付開始	休憩	
12:55 開会の挨拶(工場見学委員会及びスリーエム ジャパン株式会社)	16:15~17:15	交流会
13:00~13:15 会社紹介(スリーエム ジャパン株式会社)		
	<b>2 会社概要</b>	
		スリーエム ジャパン株式会社は1960年(昭和35年)米3M社と住友電気工業、日本電気(NEC)の3社の合弁で創業され、2003年にNECが3M社に株式譲渡して撤退。そして、2014年8月に住友電工も3M社に株式を譲渡し住友グループとの合弁を解消、3M社の100%子会社となったため、2014年9月に社名を住友スリーエム株式会社から現在のスリーエム ジャパン株式会社に変更した。15%カルチャーをはじめとしたユニークな企業文化を持ち、テクノロジープラットフォームとよばれる基幹技術をベースに多種多様な製品を幅広い市場

に向けて供給している。売上はスリーエム ジャパングループ結合として2485億円、グループ全体の従業員数は2,885名である（2013年）。

### 3 スリーエム ジャパン カスタマーテクニカルセンター概要

カスタマーテクニカルセンターは、お客様の技術的諸問題の解決を目指し、見たこともない数々のつながりを生み出し、ユニークなソリューションという成果をもたらす事を目的とした、新しいコンセプトの下で作られたソリューションセンターとして1997年（平成9年）11月に開設された。センター内は大きく3つのエリアに分けられており、3M社の55,000種類にも及ぶ製品と、その開発力のベースとなる46のテクノロジープラットフォームが展示されているコーポレートディスプレイエリア、そのテクノロジーが実装された多目的デモ・展示エリア、多数のお客様との技術的ディスカッションの場として利用されるプレゼンテーションエリアがある。また、総面積3000㎡の空間や設備・装置には、数多くの3M社の製品が実際に使われており、その状況もつぶさに確認できる。

### 4 カスタマーテクニカルセンター見学

カスタマーテクニカルセンター内を3班（1班10名程度）に分かれて見学した。コーポレートディスプレイエリア、多目的デモ・展示エリア、ヘルスケアデモルーム及びコンシューマーオフィスマーケット&SSPSデモルームを各班が順に見学し、その都度質疑応答を行った。また展示物は、実際に見て・触ってそのテクノロジーを確かめることができ、3M社を支える46のテクノロジーをより体感できた。

#### コーポレートディスプレイエリア

コーポレートディスプレイエリアには3M社の歴史、企業文化、R&D体制、グローバルネットワーク等の情報に加え、ユニークなテクノロジープラットフォームとそのテクノロジー、製品群、用途などについての展示がなされていた。46のテクノロジーをそれぞれのプラットフォームに分け展示してあるため、非常にわか

りやすく、ひとつのテクノロジーから多種多様な製品が生まれている様が垣間見える展示となっていた。

#### 多目的デモ・展示エリア

多目的デモ・展示エリアには模型や実際の製品が展示されており、お客様の生産性の向上、品質の向上、コスト削減などの問題解決を具体化するエリアとなっており、事前に技術的課題やニーズを把握した上でそれにそった製品の展示、使用方法の実演、性能確認のためのテストなどをカスタムメイドにアレンジして使用することができるエリアとなっている。今回は、耐震関係の展示、防音・吸音関係の展示、車の塗装の新たな可能性としてフィルム塗装の展示など様々な分野の展示がなされていた。

#### ヘルスケアデモルーム

ヘルスケアデモルームでは、実際の病室や手術室、歯医者者の治療室が再現されており、この中で3M社の医療用製品が如何にして医療現場に用いられているのかがわかる展示となっていた。

#### コンシューマーオフィスマーケット&SSPS デモルーム

コンシューマーオフィスマーケット&SSPS デモルームには、オフィスで用いられるであろう3M社の製品の展示と、音・光及び粉塵から身を守るための保護具の展示がなされていた。

### 5 セミナー：製薬業界向け最新デブスフィルター技術及びマイクロニードル技術の紹介

セルロースベースデブスフィルターの最新技術・商品及びマイクロニードル技術の説明を受けた。セルロースベースデブスフィルターの1つとして活性炭吸着デブスフィルターカートリッジがある。この製品は、粉末活性炭を安全で取り扱いしやすい形状に成型したカートリッジタイプのフィルターであり、従来の活性炭処理と比較して簡便な操作による工程時間の短縮、作業環境の改善、製品の安全性及び品質の向上、製造プロセスの改善につながるフィルターであるとの説明を受けた。

---

**6 質疑応答**

「粉末活性炭は再利用できたが、活性炭吸着デブスフィルターカートリッジは再利用可能なのか?」「マイクロニードルの針についての質問」など様々な質疑が行われた。また、見学中にも様々なことにおいて活発な質疑応答が行われた。

---

---

---

---

---

**7 謝辞**

製品数55,000種類以上ということで、どのようにしてこれほどの数の製品アイデアが生まれるのだろうか」と工場見学前までは疑問に思っていましたが、15%カルチャーをはじめとしたユニークな企業文化の賜物であることが、今回の見学会でよくわかる有意義な工場見学会になりました。このような機会を与えてくださったスリーエム ジャパン株式会社関係者の皆様、そして見学会の開催にご尽力いただきました製剤機械技術学会工場見学委員会の皆様に深く感謝申し上げます。

---